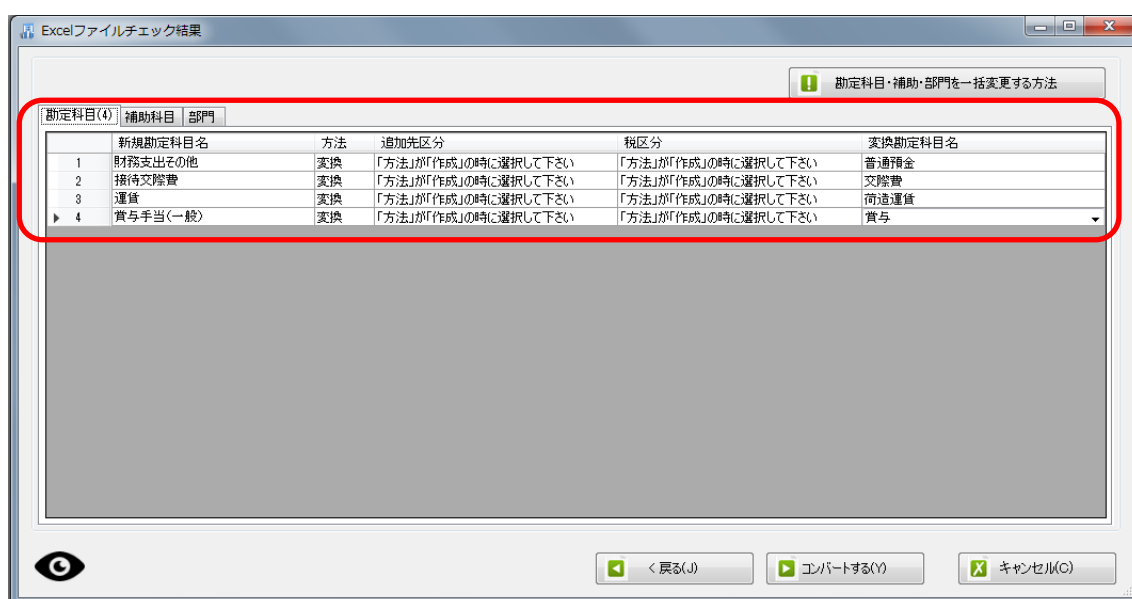


## 除外文字の設定

パターン登録を行う際に、科目・補助・部門をデータから直接読み込む設定をしていると、弥生会計で登録されている内容と差異がある場合、マッチングリストの設定画面が表示されます。

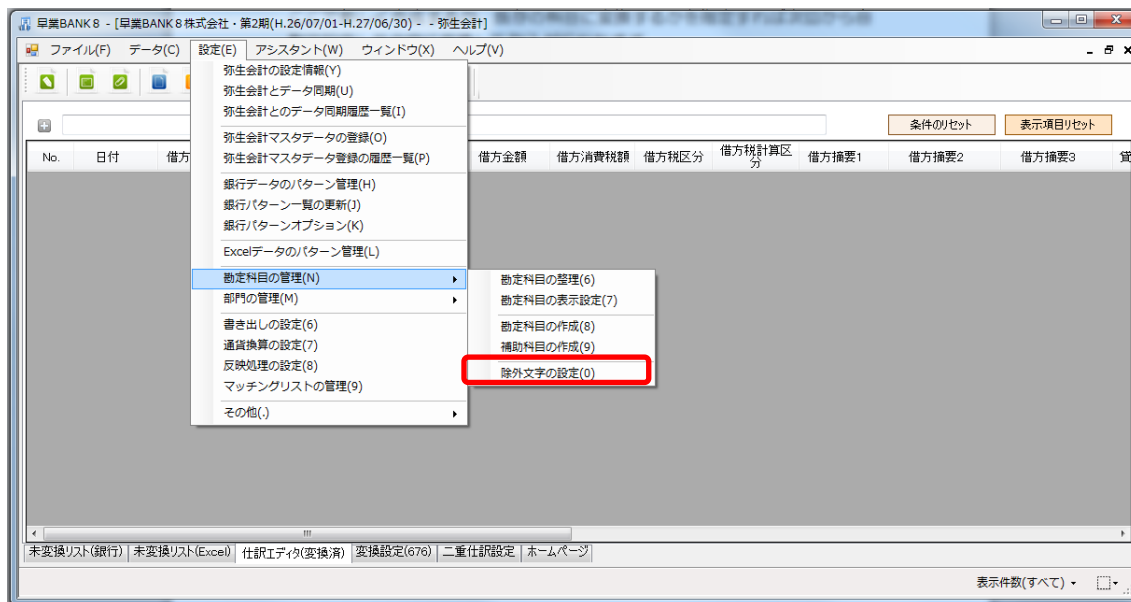
ここで新しく作成するか、既存の科目に変換するかを指定すれば次回から自動で設定した内容に変換して取込が行われます。



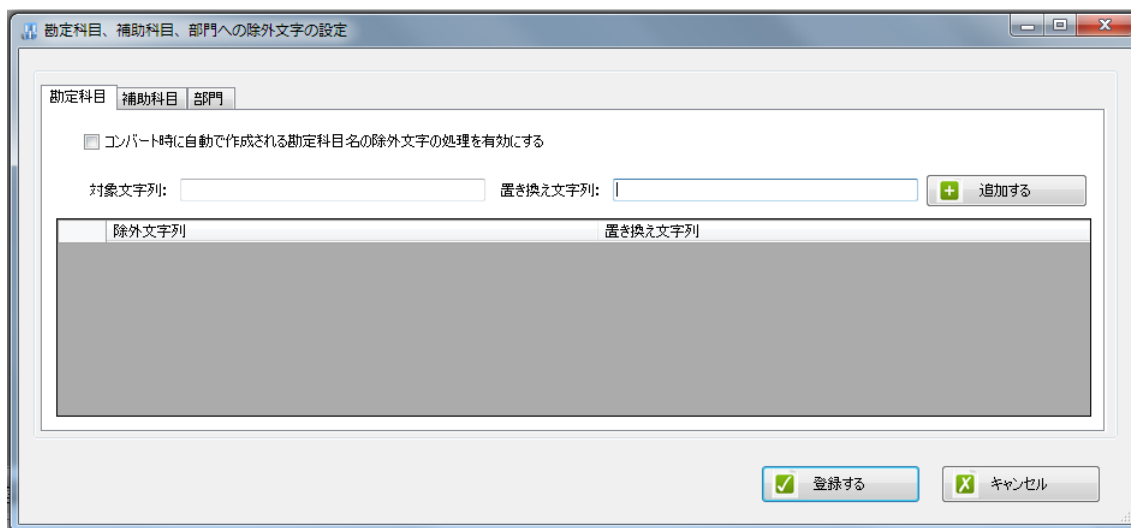
新規作成する場合などに、取り込みたくない文字（様、御中など）が含まれている場合に、「除外文字の設定」を設定することで必要な文字のみで新規作成を行ったり、任意の文字に変更することが出来ます。

例) 株式会社→(株)

除外文字の設定は「設定」→「勘定科目の管理」→「除外文字の設定」を選択します。



除外文字の設定は勘定科目・補助科目・部門毎に登録を行います。



登録したいタブを指定し、「コンバート時に自動作成される除外文字の処理を有効にする」にチェックを付け、「対象文字列」にデータに含まれている文字列を入力し、「置き換え文字列」に反抗したい文字列を入力します。

※取り込みたくない文字の場合は置き換え文字列は何も入力しないでください。

除外文字列	置き換え文字列
株式会社	株

入力が出来たら「追加する」を指定すると画面下部に設定した内容が表示されます。

除外文字列	置き換え文字列
▶ 株式会社	株

設定が完了したら「登録する」で確定させます。